



Color & Comfort

株主のみなさまへ

第118期 報告書 平成27年1月1日～平成27年12月31日



DIC 株式会社





Color & Comfort

Contents

株主のみなさまへ	3
連結業績	4
新中期経営計画『DIC108』が始動	7
基本戦略：[事業]	
～4つの事業施策で「成長シナリオ」を実現～	8
会社概要・株主メモ	10
DIC川村記念美術館のご案内	11

株主のみなさまへ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。新たに株主となられた皆様には、心よりお礼申し上げますとともに、末永くご支援の程お願い申し上げます。

さて、当社では、本年1月より3か年の中期経営計画「DIC108」を新たにスタートさせました。中長期的な成長シナリオを描き、その成長軌道に乗せるための3年間とすべく、①成長牽引事業の拡大、②戦略的投資(M&A等)機会の追求、③成熟地域での更なる合理化、④次世代事業の創出、といった4つの事業施策の完遂に向け、積極果敢に取り組んで参ります。

平成27年12月31日をもちまして、当社第118期の営業が終了しましたので、ここにその概況をご報告申し上げます。

連結業績のご報告

当期の当社グループを取り巻く事業環境については、北米・欧州においては、緩やかながら景気回復が継続しました。アジアにおいては、中国や東南アジアの景気は緩やかに減速しつつある一方、インドでは景気の回復が進みました。国内においては、生産が横ばいながらも緩やかな回復基調が継続しました。

このような事業環境の中、当期の売上高は、8,200億円と若干の減収となりました。

営業利益は、事業環境の好転や合理化効果などにより、511億円と前期比24.3%の増益となりました。

経常利益は、490億円と前期比22.7%の増益となりました。

当期純利益は、374億円と前期比48.4%の増益となりました。

通期の連結業績見通しと配当金

次期の経済状況については、為替、原油価格及び新興国の景気動向に留意する必要がありますが、国内外において、緩やかに回復していくことが期待されます。

このような状況の下、当社グループは新中期経営計画



「DIC108」に基づき、成長牽引事業の拡大や成熟地域での更なる合理化への取り組みなどを通して、通期の業績は増収・営業増益を見込んでいます。

また、当期の配当につきましては、1株当たり4円の間配当を実施し、期末配当としても1株あたり4円とすることにいたしました。

次期の配当につきましては、中間配当としては1株あたり4円を予定しております。期末配当につきましては、第118期定時株主総会において、平成28年7月1日に当社株式10株を1株とする株式併合が承認されたことから、1株あたり40円とすることを予定しております。当社は、安定した経営基盤の確立を目指すとともに、株主の皆様への利益還元をより充実させていくことを基本方針と考えております。また内部留保資金については、その充実にも努めるとともに、企業体質を一層強化することで株主の皆様の将来的な利益拡大に寄与すべく、より有効に使用して参ります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
社長執行役員

中西 義之

事業セグメント別業績の概況

プリンティングインキ



日本では、グラビアインキは、第3四半期以降需要が回復しましたが、それまでの在庫調整の影響により、オフセットインキ及び新聞インキは需要減少の影響などにより、減収となりました。米州・欧州では、欧州のパッケージ用インキは堅調に推移しましたが、出版インキ及び新聞インキは需要減少の影響を受け、減収となりました。中国では、景気減速による需要減少を受け、全品目で減収となりました。東南アジアでは、グラビアインキ及び新聞インキが好調に推移し、増収となりました。オセアニアでは、オフセットインキ及び新聞インキが落ち込み、減収となりました。インドでは、グラビアインキは好調に推移しましたが、オフセットインキが落ち込み、前期並となりました。以上の結果、全体としては、若干の減収となりました。営業利益は、合理化効果や事業環境の好転などにより、増益となりました。

ファインケミカル



顔料は、国内ではカラーフィルタ用が大きく伸びたほか、インキ用も堅調に推移したことなどにより、増収となりました。欧米では、主に光輝材及び化粧品用が大きく伸びたことにより、増収となりました。TFT液晶は、新製品の出荷を開始しましたが、製品切り替えの端境期となったため、減収となりました。以上の結果、全体としては増収となりました。

営業利益は、上記の売上状況などにより、前期並となりました。

ポリマ



国内では、エポキシ樹脂は電材需要を中心に底堅く推移しました。塗料用樹脂及びポリスチレンは、需要が落ち込んだことなどから、減収となりました。海外では、主要品目の好調な出荷に加え、新規連結の効果などにより、増収となりました。以上の結果、全体としては前期並となりました。

営業利益は、海外の好調な売上状況やコスト改善などにより、大幅な増益となりました。

アプリケーションマテリアルズ



インクジェットインキはシェアが拡大したことから、増収となりました。PPSコンパウンドは、海外で出荷が順調に拡大しましたが、国内の売上が一時的に落ち込み、若干の減収となりました。工業用粘着テープは、スマートフォン向け需要の停滞により、減収となりました。その他の品目においても需要の回復がみられず、減収となりました。以上の結果、全体としては、減収となりました。

営業利益は、高付加価値品の伸びや円安の影響などにより、増益となりました。

子会社及び関連会社

🔷 プリンティングインキ 105社

DICグラフィックス株式会社 (東京都)
 Sun Chemical Group Coöperatief U.A. (オランダ)
 南通迪愛生色料有限公司 (中国)
 PT. DIC GRAPHICS (インドネシア)
 DIC India Ltd. (インド)
 DIC (Malaysia) Sdn. Bhd. (マレーシア)
 DIC Graphics (Thailand) Co., Ltd. (タイ)
 他98社

🔷 ファインケミカル 7社

連雲港迪愛生色料有限公司 (中国)
 他6社

🔷 ポリマ 27社

星光PMC株式会社 (東京都)
 DICマテリアル株式会社 (東京都)
 DIC北日本ポリマ株式会社 (宮城県)
 DIC化工株式会社 (滋賀県)
 DIC九州ポリマ株式会社 (大分県)
 Siam Chemical Industry Co., Ltd. (タイ)
 常州華日新材有限公司 (中国)
 張家港迪愛生化工有限公司 (中国)
 立大化工股份有限公司 (台湾)
 迪愛生合成樹脂 (中山) 有限公司 (中国)
 他17社

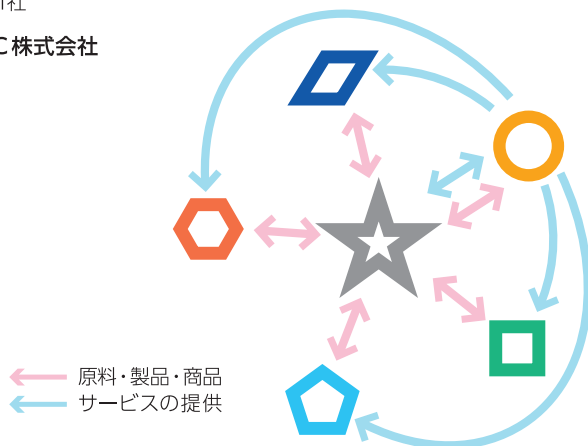
🔷 アプリケーションマテリアルズ 21社

DIC EP株式会社 (千葉県)
 DICプラスチック株式会社 (埼玉県)
 DICデコール株式会社 (埼玉県)
 DIC Compounds (Malaysia) Sdn. Bhd. (マレーシア)
 Earthrise Nutritional, LLC. (アメリカ)
 PT. DIC Astra Chemicals (インドネシア)
 他15社

🔷 その他 14社

DIC Asia Pacific Pte Ltd (シンガポール)
 迪愛生投資有限公司 (中国)
 青島迪愛生精細化学有限公司 (中国)
 他11社

★ DIC 株式会社



セグメント情報

■ 売上高

(単位：億円)

	2014年度 年間実績	2015年度 年間実績	前期比 (%)
プリンティングインキ	4,157	4,083	△1.8%
ファインケミカル	1,383	1,451	+4.9%
ポリマ	1,908	1,888	△1.1%
アプリケーションマテリアルズ	1,230	1,188	△3.5%
その他、全社・消去	△377	△410	—
連結合計	8,301	8,200	△1.2%

■ 営業利益

(単位：億円)

	2014年度 年間実績	2015年度 年間実績	前期比 (%)
プリンティングインキ	173	192	+11.0%
ファインケミカル	138	137	△1.0%
ポリマ	78	148	+90.3%
アプリケーションマテリアルズ	71	81	+14.1%
その他、全社・消去	△49	△47	—
連結合計	411	511	+24.3%

連結財務諸表等

連結貸借対照表（要約）

平成27年12月31日現在

		(単位：億円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金・預金	154	支払手形・買掛金	956
受取手形・売掛金	2,210	短期借入金	948
たな卸資産	1,496	その他の流動負債	809
その他の流動資産	227	流動負債 合計	2,713
流動資産 合計	4,087	長期借入金・社債	1,646
有形固定資産	2,331	その他の固定負債	531
無形固定資産	113	固定負債 合計	2,177
投資その他の資産	1,258	負債 合計	4,890
固定資産 合計	3,702	株主資本：	
		資本金	966
		資本剰余金	942
		利益剰余金	1,371
		自己株式	△ 59
		その他の包括利益累計額：	
		為替換算調整勘定	△ 299
		その他	△ 295
		少数株主持分	274
		純資産 合計	2,899
資産 合計	7,789	負債及び純資産合計	7,789

連結損益計算書（要約）

平成27年1月1日～平成27年12月31日まで

		(単位：億円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
売上高	8,200		
売上原価	6,351		
販売費及び一般管理費	1,338		
営業利益	511		
金融収支	△ 43		
持分法による投資利益	27		
為替差損益	△ 6		
その他	0		
経常利益	490		
特別利益	185		
特別損失	△ 89		
税金等調整前当期純利益	586		
法人税等	△ 190		
少数株主利益	△ 22		
当期純利益	374		

連結キャッシュフロー計算書（要約）

平成27年1月1日～平成27年12月31日まで

		(単位：億円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	291		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 100		
フリーキャッシュ・フロー	191		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 248		
現金及び現金等価物に係る換算差額	44		
現金及び現金等価物の増減額	△ 13		
現金及び現金等価物の期首残高	164		
現金及び現金等価物の期末残高	151		



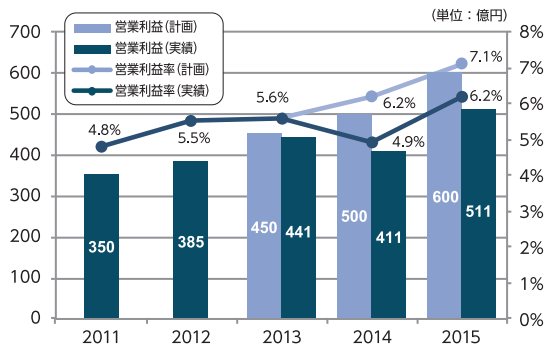
初年度に過去最高営業利益となる540億円、 最終年度に650億円を目指す

●ウェブサイト掲載情報

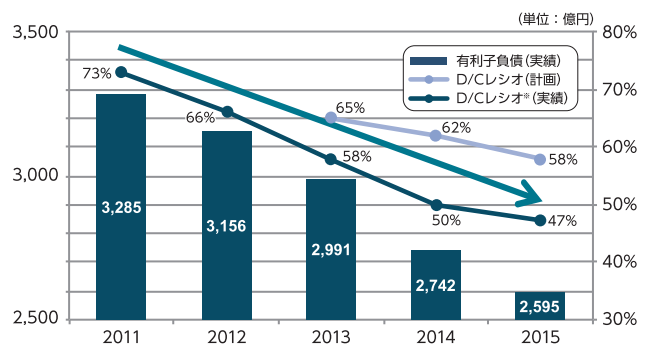
<http://www.dic-global.com/ja/ir/plan.html>

2015年が最終年となった中期経営計画「DIC105」は、欧米インキ事業の再構築、成長牽引事業の事業基盤拡充、財務バランスの改善といった持続可能な成長の基盤となる課題について一定の成果を得ることができました。この度、新たな中長期のロードマップを描き、通過点である2018年までになすべきことをまとめ、新中期経営計画「DIC108」をスタートさせました。

営業利益／営業利益率の計画差 (DIC105)

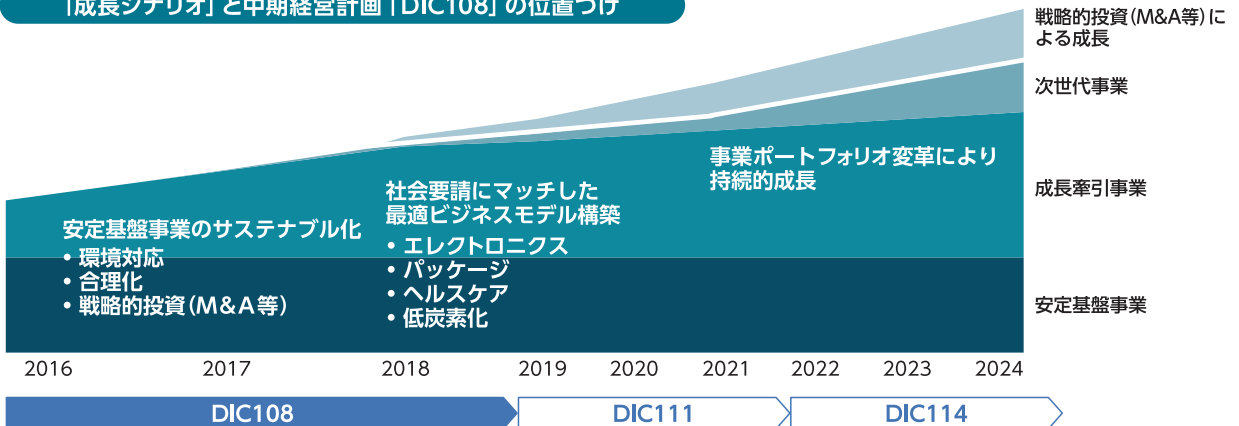


財務バランスの着実な改善 (DIC105)



※D/Cレシオ：有利子負債 / (有利子負債+純資産)

「成長シナリオ」と中期経営計画「DIC108」の位置づけ



基本戦略：[事業] ～4つの事業施策で「成長シナリオ」を実現～

事業施策 ① 成長牽引事業の拡大 (営業利益貢献150億円)

高機能材料

(TFT液晶材料、機能性顔料、PPSコンパウンド、ジェットインキ)

中期的に急速な市場成長を期待できる製品群を「高機能材料」と定義し、リソースを集中することで、3年間で1.7倍に事業規模を拡大します。



TFT液晶材料

- n型TFTへの研究開発集中
- 中国パネルメーカー攻略
- 新製品投入によるシェアアップ



機能性顔料

- 加工顔料分野への新製品投入と生産能力拡充による売上拡大
 - カラーフィルタ用顔料の拡充
 - 光輝材生産能力の増強
 - 化粧品用顔料の拡販



PPSコンパウンド

- 自動車用途での売上拡大
 - グローバル供給体制の整備
 - 営業、技術サービス拠点の拡充



ジェットインキ

- 新製品の上市
 - レーザープリンタ代替水性高速インキ
 - テキスタイル用インキ
 - コート紙用高速インキ
- グローバル生産体制の構築

パッケージ

(グラビアインキ、フレキシインキ、ラミネート接着剤、フィルム)

多彩なパッケージ関連材料・技術のラインアップを活かしたワンストップサービスで、消費者・ブランドオーナーにDICならではの革新的ソリューションを提供し、3年間で売上高を500億円増加させます。



事業施策 ② 戦略的投資 (M&A等) 機会の追求

DIC105での財務体質の劇的な改善を受け、3年間で1,500億円の戦略的投資枠 (M&A等) を数値計画に織り込みました。将来の事業ポートフォリオ変革への布石となる打ち手を講じ、成長シナリオを実現します。

事業施策 ③ 成熟地域での更なる合理化 (営業利益貢献110億円)

欧米出版インキ事業

DIC105でグローバルに統廃合した生産能力に合わせて、地域毎に供給体制を最適化します。これによりコスト競争力を更に高め、需要減少下でもサステナブルな事業構造に転換します。DIC108では欧米インキ事業営業利益率5%を必達します。

国内成熟事業 (出版インキ、ポリマ、間接部門)

需要減少を先取りした抜本的な再構築に踏み込み、経営リソースを成長事業、成長地域へと大胆に振り向けます。

事業施策 ④ 次世代事業の創出

自前主義から脱却し果敢にオープンイノベーションに取り組むとともに、技術領域を拡張し、プリンテッドエレクトロニクス材料、バリア材料、ヘルスケア食品、藻類由来油脂等、社会要請にマッチした新たな価値を創出します。

数値計画 初年度に過去最高営業利益となる540億円、最終年度に650億円を目指す

(単位：億円)

	2015 実績	2016 計画	2017 計画	2018 計画
売上高	8,200	8,700	9,200	9,600
営業利益	511	540	580	650
当期純利益	374	250	300	400
ROE	15%	9%	10%	12%
通常投資	340	1,200		
戦略的投資枠 (M&A等)	—	1,500		
D/CLシオ [*]	47%	50%程度		
配当性向	21%	30%程度		

※D/CLシオ：有利子負債 / (有利子負債 + 純資産)

会社概要・株主メモ

■ 会社概要

－平成27年12月31日現在－

商号	DIC株式会社 DIC Corporation
本店	〒174-8520 東京都板橋区坂下 三丁目35番58号 電話 03 (3966) 2111
本社	〒103-8233 東京都中央区日本橋三丁目7番20号 ディーアイシービル 電話 03 (6733) 3000
創業	明治41年2月15日(1908年)
設立	昭和12年3月15日(1937年)
従業員数	連結20,264名 <単体3,581名>
株式の状況	発行する株式の総数 1,500,000,000株 発行済株式の総数 965,372,048株* 株主数 40,968名 1単元の株式の数 1,000株

* 発行済株式の総数は、平成27年11月13日開催の取締役会決議に基づき取得した自己株式13,803,000株全てを平成28年1月15日に消却したことから、951,569,048株となっています。

■ 株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	3月
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当受領株主確定日	6月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) TEL 03-6701-5000 (通話料有料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告 (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。) URL http://www.dic-global.com/
株主優待制度	毎年12月31日現在の株主名簿記載の1,000株以上ご所有の株主に対し、一律に当社DIC川村記念美術館の「株主ご優待招待券」2枚を贈呈

【ご注意】

1. 住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記の特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

DIC川村記念美術館のご案内



DIC川村記念美術館は、当社が関連会社とともに収集してきた美術品を公開するため、千葉県佐倉市の総合研究所に隣接する敷地内に1990年に設立した美術館です。

17世紀のレンブラントから、印象派、エコール・ド・パリ、日本の屏風絵、そして20世紀後半のアメリカ美術まで多彩なコレクションを展示するとともに、収蔵品にちなんだ企画展や話題の展覧会を年に数回開催しています。

これから見られる展覧会

サイ・トゥオンブリーの写真 — 変奏のリリズム —

2016年4月23日(土) — 2016年8月28日(日)

サイ・トゥオンブリー(1928-2011)は、落書きのような独特の作風で知られるアメリカの芸術家です。ギリシャ・ローマの神話や古典を好んで詩的な作品を次々に生み出し、21世紀の美術にも影響を与えています。晩年はルーブルの天井画を手がけるなど、その創作は移住先のローマで逝去するまで続けられました。本展はトゥオンブリーの初期から晩年の写真約100点を核とし、絵画・彫刻・素描・版画もご紹介します。



サイ・トゥオンブリー
《Tulips》1985年 個人蔵
©Nicola Del Roscio Foundation

レオナルド・フジタとモデルたち

2016年9月17日(土) — 2017年1月15日(日)

日本からフランスへ渡り、「乳白色の下地」と呼ばれる独自の画面によって両大戦下間のパリで一躍時代の寵児となったレオナルド・フジタ(藤田嗣治 1886-1968)。本展では彼のカンヴァスに登場する人物を「モデル」という観点から再検討するとともに、フジタを取り巻く人的環境と、フジタが人物という主題を通して取り組んだ造形的問題というふたつの観点から、この画家の新たな一面を紹介します。



レオナルド・フジタ
《アンナ・ド・ノアイユの肖像》1926年
DIC川村記念美術館所蔵

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(ただし祝日は開館し、翌平日に振替)、年末年始(12月25日～1月2日)、展示替え/メンテナンスの臨時休館

入館料：「サイ・トゥオンブリーの写真 — 変奏のリリズム —」 一般1,200円、学生・65歳以上1,000円、小中高600円
「レオナルド・フジタとモデルたち」 一般1,300円、学生・65歳以上1,100円、小中高600円
庭園のみご利用の場合200円(高校生以下無料)

所在地：千葉県佐倉市坂戸631

交通：・お車で→東関東自動車道「佐倉IC」から約5km、無料駐車場300台完備

・電車+送迎バスで→JR総武本線「佐倉」駅または京成本線「京成佐倉」駅より無料送迎バス(JR佐倉駅→約20分/京成佐倉駅→約30分)

・高速バスで→東京駅八重洲北口の3番バス乗り場から1日1往復運行、片道約60分

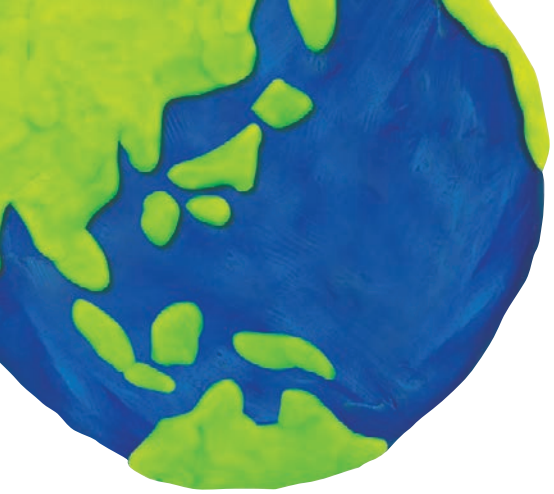
お問い合わせ：展覧会の詳細など、最新情報はホームページでお知らせしております。

URL：<http://kawamura-museum.dic.co.jp>

TEL：0120-498-130(通話料無料・自動音声案内)



QRコードからの
アクセスはこちらから



DICのシンボルマークのコンセプトは、
「共有から生まれる発想力 ~ Collaborative Inspiration」。
私たちは、クライアントをはじめ様々な人とのコラボレーションによって
生まれる新たな発想を積極的に取り入れ、
深めることで企業価値のさらなる向上を図ります。

<http://www.dic-global.com/>



本冊子のデザインはユニバーサルデザインフォントを使用し、
印刷には VOC (揮発性有機化合物) 成分ゼロの環境にやさしい
DIC グラフィックス株式会社の100%植物油型インキ「**ナチュラルリス100**」を使用しています。